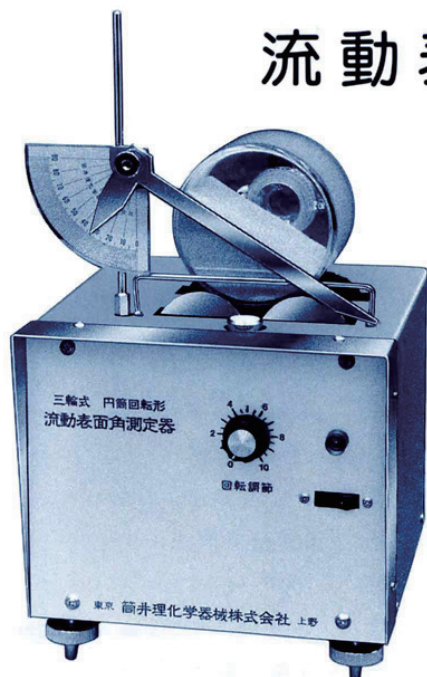


円筒回転法による

流動表面角測定器

GFL-68 形



仕 様

使用範囲	試料 200~300mL
回転数	1~15回/分 無段可変(容器回転)
電源	AC 100V 5W 50~60Hz
寸法	巾 210×高さ 320×奥行 240mm
重量	約 7 kg
附属品	円筒形測定瓶, 全容量 500mL 1個 (円筒直径 95mm 内面スリ付)
	同上用 栓(共通摺合せ) 1個
	減圧用吸引栓コック付(共通摺合せ) 1個

本器は粉体の特性を測定する一つの重要な方法として流動表面角と安息角を測定することができます。試料は流動性のよい粉、粒体でなければ測定が不安定になります。付着性の粉体では粒子の自重のみによって粒子間の凝集力をほぐすことができませんから、表面の流動あるいは崩壊は断続的になります。

試料は測定瓶の中に入れますから、大気と完全に遮断し、吸湿したり、乾燥したりしませんから正確に測定できます。附属の吸引コック付栓を使用することにより内部を減圧にし、水分、有機物を排出させて測定します。また窒素、水素、ヘリウムガスなど置換して特殊雰囲気でも測定ができます。回転調節は最新の電子技術を応用した無段変速制御を採用していますから故障の心配はなく長時間の御使用に耐えます。

測定方法

測定瓶はよく洗浄して乾燥し試料を約半分入れて台車(四ヶ所)に載せ本器の水平を合せます。電源スイッチを入れ、回転調節ダイヤルを右に廻して毎分10回転程度に調節して流動表面角を測定し徐々にダイヤルを左に廻し回転数を毎分1~2回にしてからスイッチを切り安息角の測定をします。

注意 付着、凝集性の粉体、流動性の悪い粉体にはターンテーブル形安息角測定器、またはA.B.D粉体特性測定器(別刷カタログ参照)により測定することができます御照会下さい。

16.11. 2,000 (S)

筒井理化学器械株式会社

特約店

〒110-0003 東京都台東区根岸1-1-31
 ☎ 03(3845)2011(代) FAX 03(3842)5852
 E-mail: tsutsui@ff.ij4u.or.jp
 URL <http://www.e-tsutsui.com>